

## 令和6年度 ボランティア養成講座③

令和6年10月19日（土）

今回が今年度最後の講座となる「太陽祭ボランティア」では、体育館や視聴覚室で行われたステージ発表の準備・後片づけに、高等部のスマイルマーケットでは、本校生徒と一緒にカフェの運営に携わり、直接交流していただきました。

その後「令和6年度校ボランティア養成講座」閉講式が行われ、父母と教師の会会長から認定証が一人一人に手渡され、実行委員長からは「皆さんの障がいを理解しようとする姿、嬉しく思います。ぜひまた参加して下さい。」とお話をいただきました。参加した高校生からは、「今までに体験したことのない内容で大変だったけれど、いい経験ができ、とても楽しかったです。」「一人一人の個性を尊重し、かかわることの大切さや難しさを学ぶことができました。」「どの発表も素敵で、一生懸命取り組んでいる姿を見て感動しました。」という感想があり、講座が意義深いものになったものと実感しました。

### 【閉講式の様子】



<認定証をもらう高校生>



<校長先生のあいさつ>

### 【太陽祭でのボランティア活動】



<体育館ステージ発表の物品搬入・搬出>



<高等部スマイルカフェのお手伝い>



<視聴覚室での発表の物品搬入・搬出>

### 【感想発表の様子】



## ボランティアの感想



○3年連続のボランティアでしたので積極的に活動することができました。小学部も中学部もどちらの発表も素敵でした。中学部の全体合唱は、心を一つに歌っている姿を見て感動しました。

○ステージ発表の準備など直接かかわり、発表を間近で見ている自分たちと何も変わらないことに気付いた。

○物の運び出しをすぐにやり少し緊張しました。小学部の1、2年生が頑張っている姿がとても可愛かったです。中学部は堂々と発表していて恰好良かったです。

○今回のボランティアは今までに体験したことがない内容で大変だったけれどいい経験ができ、とても楽しかったです。休み時間に、声をかけてきてくれた子がいて嬉しかったです。

○直接的にはかかわりは持てなかったが、生徒たちと協力できたこと嬉しく思います。

○今日のボランティアを体験して、障がいがある方のかかわり方や距離感などを学ぶことができました。また、先生方を見ていて、判断を素早くして行動しているところがすごいと思いました。

